

■ 河内小学校の歴史

明治 5年	森村に桜川小学校として開校
明治25年	河内尋常高等小学校と改称
昭和22年	豊後高田市立河内小学校と改称
昭和34年	旧校舎完成
昭和49年	開校百年記念式典
平成 7年	新校舎完成(2320㎡)
平成 8年	新体育館完成(700㎡)
平成 9年	運動場整備完了

■ 校区について

本校は、豊後高田市の南東部に位置するのどかな田園地帯、河内地区に建っています。河内地区の教育への関心は高く、「コミュニティ・スクール」を中心に、学校の支援協力体制が確立されています。

春は、お迎え遠足、穏やかな日差しの中を小田原地区まで歩き、途中、河川敷に降り立つところに地域の方が待っていました。また、レンゲ畑の中で寝転んだり思い切り走り回ったりして遊びました。

夏は、地域の方のお陰で、田んぼを貸していただき、手ほどきをもらいながら、全校田植えをすることができます。田んぼの周りで食べたおにぎりがおいしかったです。

秋は、多くの地域の方に観てもらった大運動、演技にもたくさん出場してもらいました。稲刈りでは、全校の子どもたちが体験をさせていただきました。稲刈り後の「こびる」は最高の味でした。大きくなっても子どもたちは「ふるさとの味」として覚えていてくれるでしょう。

冬は、持久走大会、交通指導でご協力いただき、子どもたちに檄を飛ばしたり…。そして、「河内っ子フェスティバル」での学習発表。温かいまなざしの地域の方から大きな拍手をもらいました。

また、年間を通して朝の交通指導をしてくれている方、「みんなで歩こう！フライデー」共に歩いてくれている方等、河内地区には「学校の応援団」がいっぱいいます。

学校案内

平成29年度

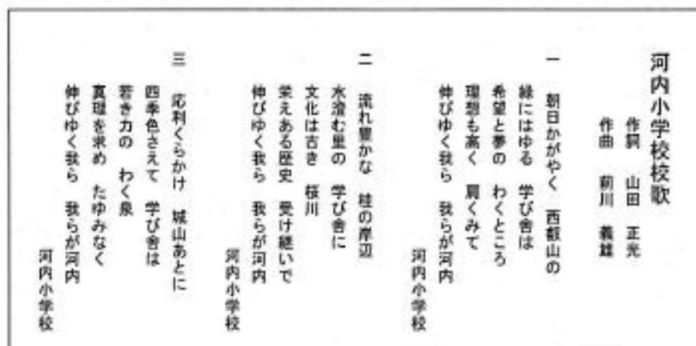
豊後高田市立河内小学校

Kawachi elementary school, Bungo-Takada



桜と全校児童・全校職員

Small is smart(小さいことはいいことだ)



職員構成

役職及び担任	職員氏名	役職及び担任	職員氏名
校長	吉村 郁子	6年	牧野 みや
教頭	安東 通典	特別支援学級	岩永 希志子
1年	奥田 久美	義護教諭	清藤 美智子
2年	野田 賢次	臨時講師	長野 美江
3年		特別支援教育支援員	山澄 あゆみ
4年	安藤 淑子	校務員	熊壁御堂 多恵子
5年			

〒879-0612

大分県豊後高田市佐野2017番地

TEL (0978)24-1670

FAX (0978)24-1171

代表mail a51150@oen.ed.jp

<http://syou.oita-ed.jp/takada/kawati/>

HPを更新しています

河内小学校

検索

ホームページを随時更新中です。
これを見れば河内小の取組が分かります。ご覧下さい。

■学校見学随時受け付けています。お問い合わせは、河内小 教頭まで

義務教育のスタートを 少人数できめ 細やかな指導 河内小 から始め ましょう。

1. 確かな学力の定着を図ります



チャレンジタイム



放課後指導



読書ボランティア

「基礎的・基本的な知識・技能の定着」

- ①少人数を生かした授業
 - ・主体的対話的に学ぶ授業
 - ・IT機器の活用
- ②個に応じた補充学習や家庭学習課題
 - ・昼チャレンジ学習10分間
(月・火曜日国語、木・金曜日算数)
一人一人の課題に応じた問題に取り組みます。
 - ・放課後の補充学習30分間程度
(月・火・木・金曜日)
やり直しの徹底と宿題の指導にも取り組みます。
- ③充実した読書活動
 - ・朝読書(月火木金10分間)
 - ・読書ボランティア「つばさ」
隔週の月木曜日、低高学年別に「読み聞かせ」
 - ・各学期1ヶ月間読書月間実施
 - ・週末読書(家で読書習慣付け)

2. 豊かな心を培います



あいさつ運動

「コミュニケーション能力の育成」

- ①認め合う集団づくり
 - ・ほめほめシャワー
 - ・河内っ子あいさつ
 - ・河内っ子集会、河内っ子タイム
- ②さまざまな体験活動
 - ・地域の人に支えられた活動



3. 健やかな体を育みます



サーキットトレーニング



みんなで歩こうF

「基礎体力の向上」

- ①休み時間は外遊びの奨励
 - ・月1回「縦割班で遊ぶ日」
- ②体育の時間
 - ・サーキットトレーニング
 - ・体育専科の指導や複数教員での指導
- ③1kmの徒歩通学を奨励
 - ・みんなで歩こうフライデー

河内小学校で 学ばせてみませんか

(Q) きめ細やかな指導ってどういうこと?

- ①1時間に1回以上全員が発表します。
- ②宿題やテストのまちがい直しを徹底的におこないます。
- ③授業の終わりの練習問題は、その子の理解に応じたものを与えます。
- ④一人一人の個性や特性に応じた教育活動を行います。
- ⑤様々な活動で子どもたち一人一人が主役になります。